

日本ダイカスト協会
会 員 各 位

一般社団法人日本ダイカスト協会
研究開発委員会 青山俊三

第 59 回ダイカスト技術交流会ご案内 (会員限定)

— 自動車の足回り、ボディ系合金をダイカストする上での課題と対応 —

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第 59 回ダイカスト技術交流会を下記のように開催いたします。ダイカスト技術交流会は、会員相互による新しい技術設備に関する情報交換やより実務的、具体的な事例発表、工場見学等を通じて会員の研さんの場を提供するとともに、意見交換会を催し、技術者の親睦をはかろうとするものです。今後、自動車は EV や PHV の波が加速していくと予想されています。その中で自動車の足回り部品に使用される Al-Mg 材料等は鋳造が難しく、十分な特性を発揮するには事前検討が必要とされています。今回は、第 1 部では、「自動車の足回り、ボディ系合金について」ご講演いただき、会場にお越しの聴講者の皆様とともにダイカストに関する様々なディスカッションしていきたいと思っております。第 2 部では、「講師とのフリーディスカッション (意見交換会)」となっています。ふるってご参加いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成 29 年 2 月 17 日(金) 13:00～19:00(講演会 13:00～16:45、懇談会 17:00～19:00)

場所：講演会 機械振興会館 地下 3 階 研修 2
意見交換会 機械振興会館 地下 3 階 ニュートーキョー

申込締め切り：平成 29 年 2 月 9 日 (木)

定員：120 名

参加費：講演会のみ参加 : 3,240 円 (税込み)

講演会+意見交換会 : 7,560 円 (税込み)

お願い : お申込みと同時に、参加費を下記の銀行にお振り込み下さい
ますようお願い申し上げます。

振込銀行：三井住友銀行 日比谷支店 普通 7806186

三菱東京 UFJ 銀行 虎ノ門支店 普通 2717730

みずほ銀行 神谷町支店 普通 1283108

口座名 : シヤ) ニホンダイカストキョウカイ

申込方法：2 月 9 日(木)までに同封の「FAX 返信」にてお申し込み下さい。

- ・ 準備の都合上、申込み後の変更も協会宛お知らせ下さい。
- ・ 定員 120 名を越えた場合は、2 月 9 日以前でも締め切りといたします。
- ・ 2 月 9 日 (木) 以降の取消しについては、上記会費を返金しませんのでご了承下さい。
- ・ 2 月 9 日 (木) 以前にご入金後、キャンセルの場合は返金の際振込手数料をご負担いただきます。
- ・ 参加申込みに対して受付票の発行はいたしませんので御了承下さい。

プログラム

1. 開会の挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5分 (13:00-13:05)
2. 高延性合金の選択について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50分 (13:05-13:55)
株式会社大紀アルミニウム工業所 テクニカルセンター長 大城 直人 氏

高延性合金は、Al-Si-Mg系合金とAl-Mg(-Si)系合金があり、溶体化処理の有無や必要とされる耐力、伸びによって選択が変わる。各元素の影響の説明と弊社開発合金も含めた高延性合金の特性等を紹介する。

3. アルミダイカスト高品質保持炉の開発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50分 (13:55-14:45)
アイシン軽金属株式会社 ダイカスト事業部第2工場生技グループ 浅井 真一氏

近年、地球環境保護・CO2削減を背景に、自動車の燃費向上・排ガス規制が高まっており、自動車部品においても軽量化ニーズより、鉄から高強度・高延性アルミ材料への置換が加速している。高強度・高延性材料を用い、ダイカストするには、鑄造工法と溶湯品質が重要である。そこで溶湯品質(介在物・ガス含有量・成分)にこだわり、コンパクトで既存ラインでも使用できる連続生産保持炉を開発した。これにより低コストで競争力のある商品が生産できる目処がついた。今回は各種データから得られた知見と開発保持炉の概要について報告する。

休 憩 (14:45-15:00) 15分

4. 車体部品ダイカスト化に関する取組みについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50分 (15:00-15:50)
リョービ株式会社 研究開発部 工博 蓮野 昭人氏

近年の自動車軽量化の要求が高まる中、車体部品へのアルミダイカスト品の適用が、ヨーロッパを筆頭に全世界で行われている。弊社でも車体部品アルミダイカスト化に向け、合金開発をはじめとした開発を行い、幾つかの製品について量産を可能にしてきた。本講演では、その取組み内容について紹介する。

5. 高品質高真空ダイカスト部品開発における課題と対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50分 (15:50-16:40)
日産自動車(株) 成形技術部 鑄造グループ シニアエキスパート 工博 神戸 洋史氏

近年、自動車の車体部品やサスペンション部品に高品質ダイカストを適用する例が増えてきている。これらの部品のダイカストには従来とは異なる合金を用いたり、真空度を高めたりする必要があり、品質及び生産性の点で新たに生じる課題を解決する必要がある。本講演では、これらの課題とその対策について述べる。

6. 開会の挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5分 (16:40-16:45)

交 換 会 (17:00-19:00)

FAX 返信

一般社団法人 日本ダイカスト協会 御中

FAX 03-3434-8829

第 59 回ダイカスト技術交流会

参加申込書 (締め切り 2月9日 (木))

開催日：平成 29 年 2 月 17 日 (金) 13:00 - 19:00

参加者氏名	所属・役職名	意見交換会出欠	
		出	欠

会社名 _____

TEL _____

FAX _____



交通

地下鉄：東京メトロ日比谷線神谷町駅下車(徒歩 8 分)

都営三田線御成門駅下車(徒歩 10 分)

都営大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩 10 分)

都営浅草線大門駅下車(徒歩 15 分)

JR： 浜松町駅下車(徒歩 17 分)

神谷町駅から会館までの無料バスはこちらのアドレスにアクセスしてください。

http://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus_20120801.pdf